

富山県の農林水産業の概要

特徴・取組

富山県は、三方を急峻な山々に囲まれ、深い湾を抱くように平野が広がっており、富山市を中心に半径50kmというまとまりの良い地形が特徴。天然の巨大なダムともいえる山々から生まれる豊かできれいな水など、地域資源が豊富である。四季の変化がはっきりしており、冬期には北西の強い季節風が吹き、北アルプスの影響を受け、降雪量が大変多くなっている。年平均気温は14.5度前後、年間降水量は2,400mm前後で、比較的温暖な気候である。

豊富な水による水力発電、工業用水などに支えられ、医薬品などの化学、アルミなどの金属、機械、電子部品を中心に、日本海側屈指の工業集積を誇る。新幹線開業を契機にビジネス展開が活発化しており、県内新設法人が増加したり、本社機能の一部移転や研究施設の移転・集約の動きが見られる。

農業生産は稲作を中心に、水田農業の基幹作物として六条大麦、大豆などの生産も盛んである。
また、兼業率が高く農業従事者の高齢化が進行するなか、認定農業者や集落営農等の担い手確保、法人化や農地集積による経営基盤の強化を進めている。

農業の体質強化や高付加価値化を推進するため、たまねぎやねぎ等の園芸作物の生産を進めるほか、米では、高温に強く、肥料・農薬の節減が可能な富山県育成品種「富富富（ふふふ）」の生産拡大を推進している。また、富山の食の魅力発信による農産物・さかなのブランド力の向上や農林水産物の輸出などの国内外の市場開拓、県産素材の活用促進、つくり育てる漁業の推進などに取り組み、魅力ある農林水産業となるよう展開している。G Iについては、平成29年「入善ジャンボ西瓜」、令和2年「富山干柿」、令和4年「氷見稻積梅」が登録されている。

富山県内では、水田転換畑を利用したチューリップ球根の生産が発展し、国内有数の産地となっている。
また、J AいなばやJ A氷見市を始めとして、ハトムギの国内有数の産地で、ペットボトルの「はとむぎ茶」の製造や、美肌効果等に注目した高付加価値なハトムギ商品を開発するなど、農商工連携に取り組んでいる。

主な農林水産物

米・種子

「コシヒカリ」、「富富富（ふふふ）」、「てんたかく」、「てんこもり」を中心に生産されている。また、全国一の種もみ出荷県である。



六条大麦

全国でも有数の産地。品種は「ファイバースノウ」が主体。（収穫量全国2位）



ねぎ

県内で広く生産される野菜品目。農協系統では、「富山しろねぎ」という商品名で県内外の市場に向けて共同出荷。



ハトムギ

「はとむぎ茶」や美肌効果等に注目した商品開発にも取り組んでいる。（※生産量全国1位）
※出典：富山県（とやまの農林水産業）



日本なし

「呉羽梨（くれはなし）」が有名。品種の多くは「幸水」で、甘く、みずみずしさと歯触りの良い食感が好評である。（収穫量全国16位）



大豆

「エンレイ」はたんぱく質やミネラル成分がバランスよく含まれており、豆腐用などとして全国的に高く評価。（収穫量全国10位）



たまねぎ

水田転換畑を活用し、大規模な機械化体系の展開により生産拡大。（収穫量全国10位）



花き（チューリップ）

富山県の県花であるチューリップは、新品種の育成が盛んで、富山県ではこれまでに「黄小町、春のサンタ、春のあかり」など43品種を育成。



すいか

GI产品である「入善ジャンボ西瓜」は、ラグビーボールのような形が特徴で、平均17～19kg程度の大玉西瓜である。



水産物

富山湾は、ブリ、シロエビ、ホタルイカ、紅ズワイガニなど海の幸の宝庫。かまぼこ、ます寿しなどの水産加工食品も有名。



富山県内の各地域における農林水産物

県全域

【農畜産物】

水稻：代表品種

①コシヒカリ②富富富（ふふふ）③てんたかく④てんこもり

大豆、六条大麦、白ねぎ、かぶ

畜産：とやま和牛酒粕育ち（肉用牛）、とやまポーク（豚）

【林産物】

杉、ぶなしめじ、生しいたけ、えのきたけ、はなびらたけ、生きくらげ類、木炭

【水産物】

マイワシ、アジ、スルメイカ、ホタルイカ、サバ、ブリ類、カタクチイワシ、カワハギ類、カマス、ベニズワイガニ、サワラ、シロエビ

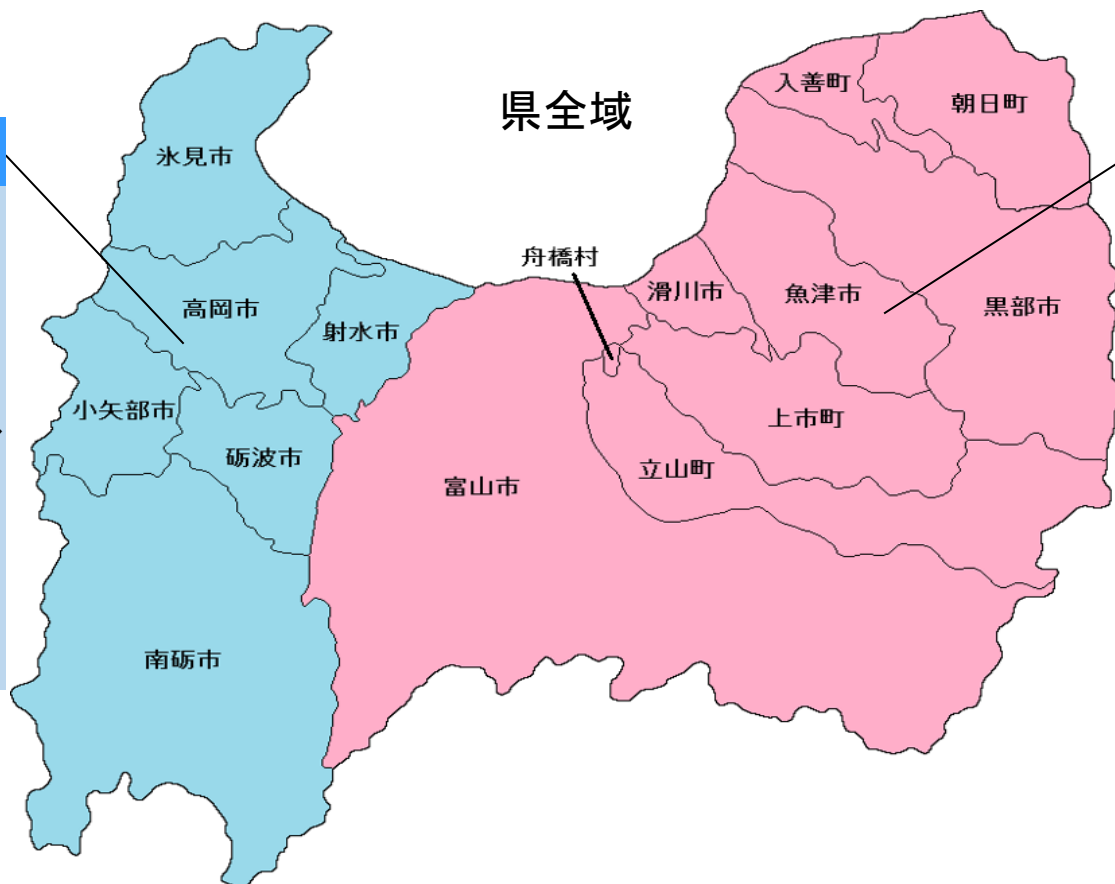
西部地域

【農畜産物】

ハトムギ、稲積（いなづみ）梅、さといも、かき、干し柿、にんにく、えだまめ、チューリップ、たまねぎ、なたね、にら、ぎんなん、氷見牛、鶏卵

【水産物】

ブリ、シロエビ、サクラマス（養殖）、コイ（養殖）



東部地域

【農畜産物】

富山トマト、呉羽梨（日本なし）、加積（かづみ）りんご、もも、電照ぎく、つるぎさといも、ばれいしょ、にら、だいこん、入善ジャンボ西瓜、そば、黒部名水ポーク

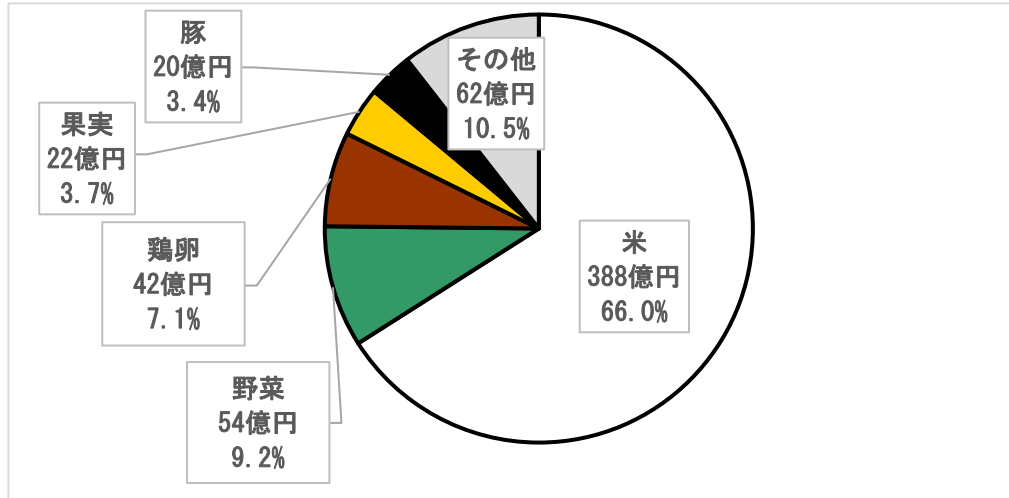
【水産物】

シロエビ、ホタルイカ、ゲンゲ、バイ貝

富 山 県 の 農 業 (1)

- ・農業産出額は588億円で全国42位。うち米が388億円（66.0%）、野菜が54億円（9.2%）、畜産が93億円（15.8%）。
- ・農畜産物の生産状況は、六条大麦、球根類が全国2位、干し柿が6位、大豆、たまねぎが10位、水稲、りんごが12位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	富 山 県	全 国	全国順位
水稲	収穫量	R6	189,000 t	7,345,000 t	12
六条大麦	収穫量	R6	11,600 t	54,100 t	2 *
大豆	収穫量	R5	5,550 t	260,800 t	10 *
たまねぎ	収穫量	R5	9,360 t	1,174,000 t	10
ねぎ	収穫量	R5	1,850 t	416,300 t	38
りんご	収穫量	R5	1,160 t	604,000 t	12
日本なし	収穫量	R6	3,170 t	172,700 t	16
球根類	出荷量	R5	12,400 千球	68,100 千球	2
ギンナン(イチヨウ)	収穫量	R4	7 t	855 t	14
干し柿	生産量	R4	232 t	6,960 t	6

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」

農業産出額のデータ

区 分	富山県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	588 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	42
米	388 億円 (66.0)	15,193 億円 (16.0)	14
麦類	3 億円	678 億円	17 *
雑穀	1 億円	77 億円	14
豆類	8 億円	572 億円	13
いも類	3 億円	2,301 億円	45
野菜	54 億円 (9.2)	23,243 億円 (24.5)	47
果実	22 億円 (3.7)	9,590 億円 (10.1)	43
花き	11 億円	3,522 億円	45
工芸農作物	0 億円	1,467 億円	46
その他作物	2 億円	585 億円	32 *
畜産	93 億円 (15.8)	37,212 億円 (39.2)	41
肉用牛	14 億円	7,696 億円	42
乳用牛	16 億円	9,249 億円	43
生乳	16 億円	8,310 億円	42
豚	20 億円	7,194 億円	38
鶏	43 億円	12,033 億円	40
鶏卵	42 億円	7,413 億円	35
ブロイラー	- 億円	4,471 億円	- *
その他畜産物	0 億円	1,041 億円	46
加工農産物	4 億円	513 億円	18

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注：()は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

富 山 県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は5万7,400haで全国23位。うち田が5万4,700ha、畑が2,720ha。
- ・農業経営体数は1万2,356経営体で全国40位。うち法人経営体が760経営体で10位。
- ・認定農業者数は1,511経営体で全国38位。うち法人数が741法人で12位。
- ・農業生産関連事業は、農家レストランの年間販売（売上）金額が6億円で全国26位、事業体数は30事業体で15位。

耕地面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
耕地面積	57,400 ha	4,272,000 ha	23
田	54,700 ha	2,319,000 ha	15
畑	2,720 ha	1,952,000 ha	47
普通畑	1,830 ha	1,118,000 ha	46
樹園地	691 ha	248,600 ha	46
牧草地	200 ha	585,900 ha	32
参考) 総土地面積	4,247.54 km ²	377,975.68 km ²	33

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	275 ha	256,676 ha	47

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
農業経営体数	12,356 経営体	1,075,705 経営体	40
法人経営体	760 経営体	30,707 経営体	10
総農家数	17,314 戸	1,747,079 戸	43
販売農家	11,323 戸	1,027,892 戸	40
参考) 世帯総数	403,989 世帯	55,830,154 世帯	37
集落営農数	705 集落営農	13,998 集落営農	4

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	39,958 ha	2,593,345 ha	15
集積率	69.1 %	60.4 %	6

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	11,258 人	1,363,038 人	41
男	7,459 人	822,144 人	41
女	3,799 人	540,894 人	40
65歳以上	9,480 人	948,621 人	40
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	84.2 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	1,511 経営体	216,784 経営体	38
法人数	741 法人	29,128 法人	12
参考) 人口総数	1,034,814 人	126,146,099 人	37

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 1,861 百万円 事業体数 290 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	46 36
農産物直売所	総額 6,125 百万円 事業体数 190 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	47 39
観光農園	総額 185 百万円 経営体数 20 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	42 41
農家民宿	総額 42 百万円 経営体数 0 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	26 * 42
農家レストラン	総額 624 百万円 事業体数 30 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	26 * 15

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

富 山 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は43.2億円で全国28位。うち木材生産が7.5億円、栽培きのこ類生産が35.3億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国40位、生きくらげ類が3位、ねまがりたけ、黒炭が7位、からまつが11位。

林業産出額

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林業産出額	43.2 億円	5,562.5 億円	28
木材生産	7.5 億円	3,257.0 億円	40
栽培きのこ類生産	35.3 億円	2,199.2 億円	19

出典：「令和5年林業産出額」

林産物の生産状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
素材生産量	72 千m ³	20,647 千m ³	40
針葉樹	68 千m ³	18,926 千m ³	38 *
からまつ	7 千m ³	1,837 千m ³	11 *
ひのき	2 千m ³	3,176 千m ³	36 *
広葉樹	4 千m ³	1,721 千m ³	34 *
生きくらげ類	生産量 107 t	1,680 t	3 *
黒炭	生産量 84 t	3,416 t	7 *
ねまがりたけ	生産量 1 t	74 t	7 *
生しいたけ	生産量 1,439 t	63,374 t	15

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

林野面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林野面積	240,531 ha	24,770,201 ha	35
国有林	60,761 ha	7,153,338 ha	18
民有林	179,770 ha	17,616,863 ha	38
人工林面積	54,448 ha	10,133,111 ha	42

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

製材工場数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
製材工場数	61 工場	3,749 工場	32
製材用素材の入荷があった工場数	61 工場	3,722 工場	31
国産材のみ	30 工場	3,116 工場	36
国産材と輸入材	19 工場	511 工場	9

出典：「令和5年木材統計」

林業経営体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林業経営体数	181 経営体	34,001 経営体	39
法人経営体	29 経営体	4,093 経営体	39

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

富 山 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は132億円で全国31位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のするめいが全国7位、海面養殖業のわかめ類が25位、内水面漁業のあゆが6位。
- ・ 漁業生産関連事業は、漁家レストランの年間販売（売上）金額が2億円で全国21位、事業体数は10事業体で8位。

漁業産出額

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	132 億円	15,265 億円	31
海 面 漁 業	131 億円	9,534 億円	21
海 面 養 殖 業	- 億円	5,731 億円	-

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	217 経営体	65,662 経営体	38
内水面漁業経営体数	14 経営体	4,076 経営体	42

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	937 人	121,389 人	34
男	931 人	109,757 人	33
女	6 人	11,632 人	38

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
漁船隻数	394 隻	109,283 隻	38
動力漁船	293 隻	58,906 隻	37

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	24,203 t	3,777,921 t	29 *
海面漁業漁獲量	24,182 t	2,926,411 t	24
ぶり類	1,814 t	87,184 t	14
するめいか	969 t	21,248 t	7 *
海面養殖業収穫量	21 t	851,509 t	36 *
わかめ類	1 t	49,588 t	25 *
内水面漁業・養殖業生産量	119 t	51,908 t	32 *
内水面漁業漁獲量	73 t	21,567 t	18 *
あゆ	57 t	1,697 t	6 *
内水面養殖業収穫量	46 t	30,341 t	31 *
その他のます類	9 t	2,067 t	22 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分		富 山 県	全 国	全国順位
水産加工	総額	686 百万円	179,159 百万円	28 *
	事業体数	10 事業体	1,220 事業体	25
水産物直売所	総額	136 百万円	34,988 百万円	30 *
	事業体数	0 事業体	810 事業体	33
漁家民宿	総額	- 百万円	5,389 百万円	- *
	経営体数	- 経営体	540 経営体	-
漁家レストラン	総額	158 百万円	13,249 百万円	21 *
	事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

富山県の農林水産業の話題等

消費者に求められる競争力ある農産物の生産

需要に応じた米生産と水田フル活用による大豆、大麦等の生産推進、園芸作物の大規模な産地形成や施設園芸・新技術導入による収益性の高い園芸作物の生産拡大を進めているほか、「環境・エネルギー先端県とやま」としてSDGsに貢献した農業を推進することとしている。

また、全国一の種もみ出荷県として、県産種子の品質の確保と安定的な生産・流通を図るため、平成31年1月に「富山県主要農作物種子生産条例」を施行した。



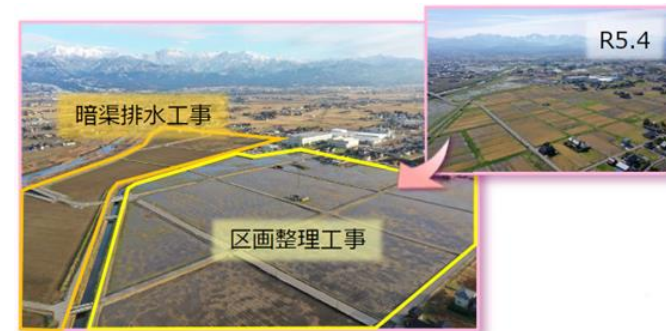
園芸作物の生産拡大（たまねぎ収穫の様子）

農業経営の高度化・複合化と生産基盤づくり

収益性の高い「とやま型農業経営モデル」の実践に向けた普及・啓発を進め、農業経営の多角化や法人化など基盤強化の取組を支援し、意欲ある担い手の育成を図っている。

また、農業競争力強化のためのほ場の大区画化や汎用化の整備、ICT・ロボット技術の実証・普及による「とやま型スマート農業」を推進している。

富山市を中心とする地域において、国営農地再編整備事業「水橋地区」が事業着手し、ほ場の大区画化などを契機にスマート農業の導入や高収益作物の栽培にも取り組み、儲かる農業のモデル地区を目指す。



ほ場整備の状況
国営農地再編整備事業「水橋地区」



ICT技術による
水稻水管理

農林水産物のブランド力向上と販路の開拓・拡大

富山の食の魅力発信による農産物・さかなのブランド力の向上を進め、生産性・付加価値の高い魅力ある農林水産業を展開していくため、「富富富（ふふふ）」の戦略的なPRの推進や、令和8年度の農林水産物の輸出額120億円を目標に生産者と海外販路をつなぐために海外での展示会出展やプロモーションなどを展開している。国としても、ブランド力の向上と販路開拓・拡大がなされるよう支援していく。

「富富富」

富山の水、富山の大地、
富山の人が育てたという
意味と、ごはんを食べた
人が「ふふふ」と微笑み、
幸せな気持ちになってもら
いたいという想いが込め
られている。

